



特集 市民に身近な議会を目指して

— 議会改革を進めています —

上越市議会では、市民の皆さんにより身近で信頼される存在となり、また、開かれた議会となるため議会改革に取り組んでいます。その取り組みの一部を紹介します。

議会改革の取り組みについてはこちら



議場コンサートを初開催

コンサートの様子は
こちらから
ご覧いただけます



9月定例会の初日（9月4日）の本会議開会前に、議場コンサートを開催しました。多くの市民の皆さんから、議場を身近に感じ、足を運んでいただくきっかけとするための初めての試みです。当日は、午前9時20分から30分間、ジェイオー・グレース ゴスペル クワイア JO GRACE GOSPEL CHOIRのメンバーによる力強く美しい歌声が議場に響き渡り、傍聴席で約60の方が観覧しました。

通年会期制の導入を答申

議長から通年議会導入に関する諮問を受け、議会運営委員会で検討を行ってきました。9月27日には議長へ検討結果の答申を行いました。

▼ 答申の概要

- 令和6年4月の市議会議員一般選挙後、適切な時期に通年会期制を導入すべきである。
- 導入に当たっては、（仮称）通年会期制導入準備委員会を組織し、具体的な制度設計や理事者側との調整、市民説明会等を実施する必要がある。



▼ 通年会期制とは

● 議会の会期を、通年（約1年間）とすることで。現行の制度では、定例会や臨時会ごとに市長が議会を招集し、議会で会期が決定されます。会期（今定例会であれば9月4日から24日間）を過ぎると次の議会が招集されるまで活動が制限されます。

▼ 導入のメリットは

- 常に議会が活動できる状態となるため、議会活動が活性化するとともに、行政への監視機能が強化されます。
- 緊急的な案件が発生した場合、即座に議会を開いて迅速に対応することが可能になります。

議員定数の検討

8月23日に、上越市議会議員定数検討会議を設置しました。

- 現在の議員定数は、平成24年4月から32人となっています。
- 市の人口の減少が進む中、市議会の定数がどうあるべきか検討していきます。



議員定数の変遷についてはこちら



議員定数検討会議についてはこちら

